

□■感染症情報(H29年第37週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■  
□■

●トピックス

◆手足口病の増加について

銚田保健所管内において、1定点あたり第36週2.67、  
第37週3.33と先週と比べて、増加しています。

県において、1定点あたりの報告数は、第36週7.93(国4.20)、  
第37週8.51(国3.88)となり、県においては先週よりも若干  
増加していますので、引き続き注意が必要です。

県内に出されている『流行警報は、継続中』です。

保健所別に1定点あたりの報告数を見ると、ひたちなか保健所  
管内12.60、日立保健所管内12.00と非常に高いです。

<手足口病について>

○感染経路：飛沫感染、接触感染、糞口感染

○症 状：・主に5歳以下の乳幼児に多い

・感染すると3~5日後に、手のひら、足の裏、口の中に  
水疱ができる

・熱が出ることもあるが通常はあまり高くない

・まれに、髄膜炎、脳炎などの合併症がおこることが  
あるので、速やかに医療機関で受診する。

○予 防 法：・手洗い(流水と石けんで十分に行う)の励行

・咳エチケットの実施

・タオルの共用は避ける

・回復後も2~4週間にわたって糞便にウイルスが排泄  
されるため、トイレやおむつ交換の際など手洗いを  
徹底する。

・保育所等においては、唾液へウイルスが排出される

ため、遊具は個人別にする。

【手足口病の流行警報発令について（県）H29年8月10日】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/press/documents/20170810teashikuchi.pdf>

【手足口病が流行しています（H29年9月7日）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201709hfmd.html>

【手足口病に関するQ&A（国）】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

#### ◆RSウイルスについて

鉾田保健所管内において、1定点あたり第36週1.33、第37週0.67とやや減少しています。

県において、1定点あたりの報告数は、第36週2.63（国3.22）、第37週2.20（国3.34）となり、先週より若干減少していますが、秋から冬に増加しやすい感染症のため、引き続き注意が必要です。

保健所別にみると、ひたちなか保健所6.00と最も高く、次いでつくば保健所が4.67、古河保健所4.00となっています。

【RSウイルス感染症（県）】

[http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/rs\\_1.pdf](http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/rs_1.pdf)

【RSウイルス感染症とは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/317-rs-intro.html>

◆H29年9月24日～30日は結核予防週間です!!

県において、第36週10件（国349件）、第37週9件（国358件）の結核の発生がありました。

結核は過去の病気ではなく、今でも1日に50人の新しい患者が発生し、日本における重大な感染症となっています。

厚生労働省では、毎年9月24日～30日を「結核予防週間」と定めて、結核に関する正しい知識の普及啓発を図っています。

<結核とは>

結核菌によって、主に肺に炎症が起こる病気です。

結核菌の混じった「しぶき」が咳やくしゃみと一緒に空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込む（空気感染）ことによってうつります。

ただし、結核に感染しても必ずしも発病するわけではありません。通常は免疫力により結核菌の増殖が抑えられ、休眠状態になります。

<健康を守るために>

「定期健診（職場健診、住民健診等）」「症状が出た時の早めの受診」

で自分自身の健康を守ると共に大切な家族や友人などへの感染を防ぐためにも、早期発見・早期治療が重要です！定期的な健診をきちんと受け、

風邪かなと思う次のような症状が長く続くようなら、必ず診療を受けてください。

- ①咳が2週間以上続く
- ②痰が出る（痰に血が混ざる）
- ③全身倦怠感（体がだるい）
- ④微熱が続く

【結核の常識 結核予防週間 9/24～9/30 2017（結核予防会）】

<http://www.jatahq.org/siryokan/torikumi/pdf/2017.pdf>

【結核院内（施設内）感染対策の手引き 平成 26 年版】

<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10601000-Daijinkanboukouseikagakuka-Kouseikagakuka/0000046630.pdf#search=%27%E7%B5%90%E6%A0%B8+%E9%99%A2%E5%86%85%E6%84%9F%E6%9F%93%E5%AF%BE%E7%AD%96%27>

◆腸管出血性大腸菌感染症・食中毒の

予防対策等の啓発の徹底について（H29 年 9 月 13 日）

H29 年 9 月 13 日、前橋市において同市が 8 月 30 日に公表した関東地方を中心に発生している同遺伝子型の腸管出血性大腸菌 0157 の食中毒事案に関連して、新たに確認された 2 人の患者のうち、1 人が死亡した旨の報道発表がありました。

本事案については、引き続き原因等について国において調査中ですが、腸管出血性大腸菌による感染予防対策及び食中毒予防対策のため、情報提供させていただくと共に、各施設及び地域において感染拡大防止等の対策を講じていただきまようお願いいたします。

＜腸管出血性大腸菌感染症とは＞

潜伏期間：おおよそ 3～5 日

症 状：腹痛・下痢・血便など

合併症：乳幼児や高齢者が感染すると、溶血性尿毒症症候群（HUS）等により重症化することがある

＜予防のポイント＞

調理・食事前、トイレの後に石けんと流水で十分に手を洗う

食品が生肉と接触するのを避ける

食品を十分加熱する

調理後の食品はなるべく食べきる 等

【腸管出血性大腸菌感染症・食中毒の

予防対策等の啓発の徹底について（H29 年 9 月 13 日）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/information/tsuuchi/documents/zimurenraku.pdf>

【?参考?腸管出血性大腸菌による食中毒等の調査及び  
感染予防対策の啓発について（H29年9月1日）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/information/tsuuchi/documents/sannkou1.pdf>

【?参考?調査票】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/information/tsuuchi/documents/sannkou2.pdf>

【溶血性尿毒症症候群の診断・治療のガイドライン作成班編集】

<http://minds.jcqhc.or.jp/n/med/4/med0182/G0000665/0001>

【腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう（県）H29年8月2日】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201708ehc.html>

【生肉を調理するときの注意点（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/documents/namanikucyuu1.pdf>

## ●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

（第37週 9月11日～9月17日）  
数累計）

（2017年第37週までの報告

結核	9件（鉾田0件，他9件）	県	358件，	全国	16009件
腸管出血性大腸菌感染症	6件 （水戸，日立，土浦，つくば）	県	83件，	全国	2962件

ライム病	1件（つくば）	県	1件,	全国	17件
レジオネラ症	3件（土浦, 筑西, 古河）	県	39件,	全国	1189件
急性脳炎	1件（水戸）	県	17件,	全国	508件
梅毒	2件（水戸, つくば）	県	35件,	全国	3973件

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : [hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp](mailto:hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp)    [TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158)

\*\*\*\*\*鹿行地域感染等対策ネットワーク

\*\*\*\*\*

【事務局】

土浦協同病院		
なめがた地域医療センター		茨城県鉾田保健所
〒311-3516		〒311-1517
行方市井上藤井 98-8		鉾田市鉾田 1367-3
<a href="tel:0299-56-0600">TEL:0299-56-0600</a>		<a href="tel:0291-33-2158">TEL:0291-33-2158</a>
FAX:0299-374111		FAX:0291-33-3136

\*\*\*\*\*